

門真市上下水道事業発注の入札に係る質問・回答書

件名 令和2年度公共下水道実施設計業務(2)

	質 問	回 答
1	金抜き設計書の業務費内訳書P-1に『管路施設耐震設計(応答変位法)(レベル1地震動)全工程 開削工法(内径1200mm未満)300~350m未満』とありますが、その下の行に『管路施設耐震設計(応答変位法)(レベル1及びレベル2地震動)全工程 開削工法(内径1200mm未満)300~350m未満』とあります。どのような違いがあるのでしょうか	『管路施設耐震設計(応答変位法)(レベル1地震動)全工程 開削工法(内径1200mm未満)200~250m未満』については耐震設計レベル1地震動の区間を、『管路施設耐震設計(応答変位法)(レベル1及びレベル2地震動)全工程 開削工法(内径1200mm未満)200~250m未満』についてはレベル1及びレベル2地震動の区間を検討していただきます。 なお、本委託では距離が300~350m未満は積算に使用しておりませんので、使用している200~250m未満と読み替えて回答しています。
2	金抜き設計書の業務費内訳書P-3に『用地測量 作業計画』や『用地測量 境界測量・境界測量 市街地乙』や『用地測量 境界点間測量・境界点間測量 市街地乙』とあります。これはどのような作業内容でしょうか。	工事施工前の現地にある浜などの位置を確認し、復元ができるよう情報を収集するものとなります。

回 答	(e-mailアドレス) sui01@city.kadoma.osaka.jp
	門真市環境水道部経営総務課
	電話06(6903)3131